

インターハイ出場!

(7/22~7/25 北海道)



ソフトテニス部 男子 個人

青森県高総体 優勝!

向平 優介・貝瀬 煌



東北大会出場!

- 陸上競技部 (5種目5名)
- ソフトテニス部 (男子個人)
- なぎなた部 (団体試合)
- ハンドボール部 (男子)
- 弓道部 (女子個人)
- 空手道部 (女子個人形)
- 水泳部 (9種目7名)
- サッカー部 (女子)
- 剣道部 (男子・女子団体)
- テニス部 (女子個人)



文武両道

高校総合文化祭



書道部

優良賞

1年 山崎 悠生



写真部

優良賞

2年 豊川 陽大

「日々の練習」

目次	
高校総体・高総文	...
高校体育祭	...
三高祭 附属中作品展示&ステージ発表	...
中体連夏季大会・文化部・附属中運動会	...
修学旅行 合唱コンクール	...
PTA専門委員会だより	...
	8 6
	4 3 1

吹奏楽部 第51回定期演奏会





フォレスト委員会

フォレスト委員会では、森林学習にて生徒たちが訪れる「木々と命の森」の整備活動を行っています。活動内容は子どもたちがブナなどの木々を観察しやすいよう通路や木々の周りの草刈り作業や、

5月にコロナが5類に移行してから初めての登校指導を行った1回目の6月は、まだほとんどの生徒がマスクを着用していました。これまで数年間続けてきたマスク生活ですが返つてくると気持ちの良いものです。朝から強い日差しが照り付け、徐々に外人が増えてきました。3回目の11月にはもう多くの生徒がマスクを外して登校していました。久しぶりに戻ってきたこの光景に、やっぱり表情が見えるといいなあと感じました。あいさつの方はと、スルーザれる時もありますが(笑)、「元気ないさ」とうございました。

5月にコロナが5類に移行してから初めての登校指導を行った1回目の6月は、まだほとんどの生徒がマスクを着用していました。これまで数年間続けてきたマスク生活ですが返つてくると気持ちの良いものです。朝から強い日差しが照り付け、徐々に外人が増えてきました。3回目の11月にはもう多くの生徒がマスクを外して登校していました。久しぶりに戻ってきたこの光景に、やっぱり表情が見えるといいなあと感じました。あいさつの方はと、スルーザれる時もありますが(笑)、「元気ないさ」とうございました。



健全育成委員会

健全育成委員会では今年も3回(各2日間)の登校指導を行いました。

委員の方々、先生方、そして委員以外で参加してくださいました保護者の皆様、早朝からの活動にご協力頂きありがとうございました。



(おやつ)休憩や、作業終了後の鍋などを食しながらの昼食では、参加者同士でお互いの子供たちについての意見交換や先生方との交流を行う事ができ大変貴重な機会となりました。

また、作業の合間にこびり砂災害が多発しておりますが、その要因の一つに森林の手不足があげられています。そういった観点からもブナなどの広葉樹林の保全はとても重要なことで、子どもたちにとって、また我々大人にとっても貴重な学習の場となつていると思います。

今年度も多くの方々に参加していただき無事に作業を終えることが出来ました。参加していただいた委員の方々、同行していただい

研修委員会

研修委員会は今年度「コロナ以前の全活動内容遂行」をテーマに活動してきました。年度初めの顔合わせ時、私含めほぼお互い知らない方同士、ご担当の附中、高校の各先生も入れ替わりまさにゼロスタートとなりました。幸いなことに委員の中にご兄弟、ご姉妹の在校時研修委員を担わされた方が居た為、記憶を基に三高祭レジン作り体験、各PTA研修会、PTA研修旅行等の行事を完遂できました。

今年度の活動と改善点を次年度の布石として頂ければ、委員長として最低限の仕事ですが全うできたかと思います。これからも委員会の在り方をより良いものへ昇華することを願っております。

最後に各行事にご協力頂きました委員の皆

PTA専門委員会だより

越冬のための山小屋の補修など年2回程度の活動です。

コロナ禍でキャンプブームがあったとはいって、自然と触れ合う機会が少ないので、綺麗に澄んだ空気のなかで行う作業はとても気持ちがよく、大変有意義な時間となりました。

委員長 新井田 圭介

様をはじめ高坂先生、中北先生、各先生方並びに参加して頂いた保護者の皆様には、心から感謝申し上げます。

研修委員会も卒業か・楽しい思い出ばかりでした(特に親睦会W)娘2人に感謝するとともに5年間お世話になり、ありがとうございました。

また、作業の合間にこびり砂災害が多発しておりますが、その要因の一つに森林の手不足があげられています。

そういった観点からもブナなどの広葉樹林の保全はとても重要なことで、子どもたちにとって、また我々大人にとっても貴重な学習の場となつていると思います。

今年度も多くの方々に参加していただき無事に作業を終えることが出来ました。参加していただいた委員の方々、同行していただい

た先生方にはこの場を借りて感謝申し上げま

す。来年度も生徒の貴重な機会のため皆様の協力をお願い致します。

PTA副会長 佐々木 邦彦

「負けた時に人間の価値が出るから、グットルーザー(良き敗者)」あれと言い続けてきたなど名言を述べていました。今年の流行語大賞に選ばれるかも知れません。

これから受験する方、出た結果に対しても悔しないよう悔いの残らない最大限の努力をしていただければと思います。PTAとしても全力でサポートしていきたいと思っています。

編集後記



今号の発行にあたり、原稿をお寄せいたしました皆様にこの場をお借りして感謝申し上げます。

高P連宮城大会に参加しました

8月24日～8月25日、カメイアリーナ仙台において、第72回全国高等学校PTA連合会宮城大会が開催されました。本校からは野月先生、中村PTA会長と私が参加しました。本校からは野月先生、中村PTA会長と私が参加しました。本校からは野月先生、中村PTA会長と私が参加しました。

仙台は非常に暑くコンビニで購入したメンズビオレシートも役に立たず、タオルを買つたほうがよかつたと後悔したほどでした。

大会テーマである「豊かな杜につぐむ虹の光」～しなやかな強さで生き抜く力～と題して、未曾有の大震災を経験した子供たちは、何度も絶望という試練と向き合ってきたか、それでも人は生きていかなければならぬ。思い描いた夢の実現のために、希望を失わず困難に打ち勝つ力、しなやかに強く生き抜く力が必要であるとの開催趣旨に沿って進行しました。

広報委員の子どもたちを思う気持ちと、持ち前のワザとセンスで作成した129号。

皆様に生徒さんの輝きを感じ取つていただければ幸いです。

大会2日目の仙台育英学園高等学校硬式野球部監督の須江航氏による記念講演は大いに盛り上がり、甲子園決勝日から2日目にもかかわらず本大会に参加していただきました。

特に派手さは無いものの心にしみる内容で、最終回で勝つ喜びと、負ける悔しさ、両方味わえた。人生は敗者復活戦だと思っていました。

広報委員長 中山 あつ子